

～医療現場の声をカタチに～

医療機器開発 アドバイザープログラム

▶▶ MedTech-Bridge

名古屋大学ご協力のもと、開発中の医療機器または既存機器の改良に取り組む皆様にご活用いただけるプログラムを実施いたします。

「開発を開始した製品について、医師からの意見を聞きたい」や「既存製品の改良に向けて、様々な医師からアドバイスがほしい」等お考えの製品や技術がございましたら、医療現場の声を直接聞ける貴重な機会として、是非ともご活用ください。



プログラム内容

1

ブリーフィング

ご提案される製品や技術などを事務局がヒアリング！
医工連携コーディネーターとともに医師への相談事項を抽出・整理

2

面談

1時間程度の面談を通して、製品・技術の開発や改良に有益な情報を
医局医師から引き出し、意見交換！

3

フォローアップ

面談を踏まえ、医工連携コーディネーターとともに方向性を検討！

対象企業

医療分野の製品化を目指す企業等で機器、
アプリ・システム開発を行う企業

(医療機器、ヘルステック、在宅医療など)

※部品やソフトウェアの一部の場合は対象になりません。

対象案件

- ・自社に技術や試作品、プロトタイプ等がある
- ・目的、課題が明確である
- ・臨床試験、検証実験につながるテーマ、シーズがある

※プログラム実施以降、継続して開発を希望される場合は、原則として名古屋大学との共同研究となります。

参加費

無 料

定 員

3 社程度 (※原則、1企業1案件のみとさせていただきます。)

面談会場

名古屋大学 医学部附属病院内 (名古屋大学 鶴舞キャンパス)

①ブリーフィング、③フォローアップは名古屋商工会議所にて実施予定
※ご面談日程等につきましては、お申込み以降に順次ご調整いたします。

申込資格

メディカル・デバイス産業振興協議会 会員限定

★非会員の方は、この機会に是非ご入会をご検討ください【年会費：20,000円】

お申込み

<メディカル・デバイス産業振興協議会 事務局>

<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=5883d366>

※実施にあたっては、内容や医師等との調整により確定させていただきます。

